

ふれあい なのかいち



最後に夏祭り大会開催にあたり公民館三役様、文化部役員様、夏祭り大会担当文化部員の皆様のご協力を頂き、大盛況の中、無事に夏祭り大会を催す事が出来ました事に大変感謝申し上げます。
ありがとうございました。



「七日市場の歩み講座」

生活部 1-10 紅林 奈美夫

七日市場から戦地に赴き戦死した四人のお話を抱いていただろう将来の夢も全て断たれた若者たちだ。

戦地から両親や兄弟姉妹に当たた手紙が紹介された。家族を案ずるのみの文面に、本当は「生きて帰りたい」と書き加えたかったのではないか。しかし当時はその自由さえ奪われていた。遙か昔でも、遠い国の話でもない。わずか八十年余前の日本での出来事だ。

ご自身も戦時下に少年時代を過ごされた曾根原先生が語る身近な人たちの戦争。それは現実感を持つて胸の奥深くまで響いた。

そして現代の若者たちに、もつとあの時代を、私たちの国が何をしてきたのかを知つてほしいと思った。



七日市場の歩み講座【2025年6月21日】

昨年度は体育部員として、温泉ウォーキングに運営に携わらせてもらいました。

参加してくださった方々から

とても楽しかったよ、
ウォーキングが気持ちかつた」と

多数の喜びの声を聞いて、来年度は実際にウォーキングに参加してみようと思い、今回は家族で参加させていただきました。

当日は晴天にも恵まれ、宝探しから始まり、ウォーキングに向かいました。



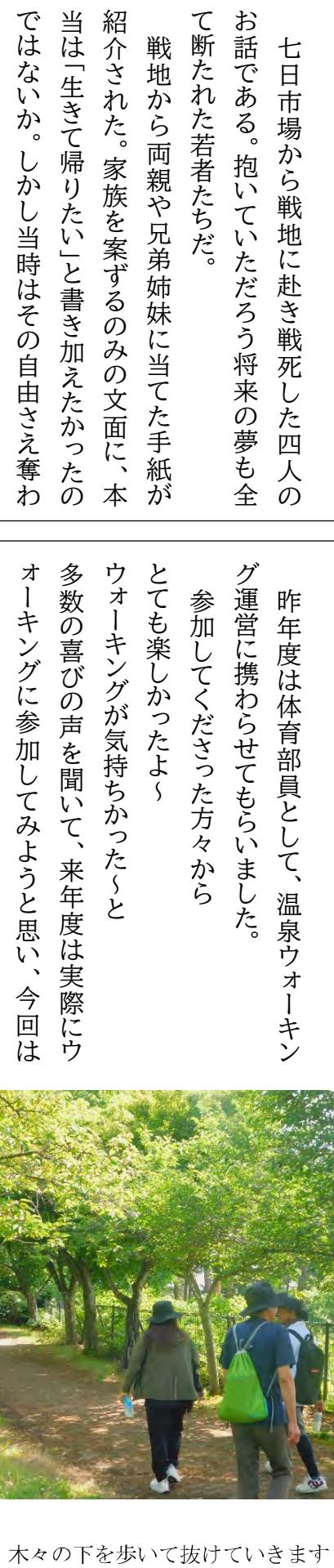
温泉ウォーキング【2025年7月6日】

「温泉ウォーキングに参加して」

4-2 渡邊 晃子

普段見れない展望台からの景色をゆっくり眺めながら、緑あふれる森の中をゆっくり歩いて、途中見たことのない草花を発見したり、川のせせらぎを聞いたりと、とてもリラックスして歩くことができました。

最後の上り坂は、登ることができるのか?と不安になりましたが、何とか無事にゴールすることができました。



木々の下を歩いて抜けていきます

とても楽しかったです。

七日市場の歩み講座【2025年6月21日】

今回のウォーキングでは、自然の中を歩くことで心と体のリフレッシュをすることができました。

とても楽しかったです。

「ソフトバレーボール大会に参加して」

生活部 1-8 岡崎 健二



春季スポーツ大会【2025年5月25日】

三郷地域春季春季スポーツの大会としてセブンディズマーケットと称して参加させていただきました。

コロナ禍のこともあり、久しぶりの開催でしたが多くの地区住民が集まりました。普段は、子育てや仕事等でスポーツをする機会が少なく、体を動かす良い機会となりました。

残念ながら二試合ともに負けてしましましたが、地域の皆さんと一緒に団体競技をする中で「ナイースサーヴ」「ドンマイ！」等、声掛け合い相手チームから一セットをとった時には最大の盛り上がりで楽しい交流となりました。

「初めの一歩 子どもわくわく塾(三智)」

代表 1-2 池田 安宏

「いろんな歌を歌いトーンチャイムもひけてうれしかった」「今の小学生が教わる歌を覚えました。楽しい時間ありがとうございました」「写真から山の楽しさが伝わってきた」「ザイルとかアイゼンに触ってみたい」「止めけんを初めて習いとても楽しかった。またやってほしい」

子どもたちの夏休みの三日間、地域の子どもと大人が「集い・学び・交わり・体験し・繋がる」機会にしたいと願い、子どもを中心としたわくわく塾三智の初めの一歩を踏み出すことができました。残念ながら英語の講座は中止としましたが音楽・山岳・けん玉の講座を開くことができました。

冒頭に参加の皆さんのが感想を紹介させていただきました。

音楽の筒井年恵先生、山岳の杉田浩康先生、英語の曾根原弘先生、けん玉の高山万寿先生には趣旨を理解いただき準備の段階から当社まで貴重なお時間を提供していただきました。



子どもわくわく塾「三智」【2025年7月29日・8月5日、7日】
上：音楽講座 左上：けん玉講座 左下：山岳講座

「七日市場の歴史（第六十三回）」

文化財の維持と保存

曾根原 孝和

な石仏等が9基あり、簡単な説明板も付設してあります。

蚕影神社を 西木戸の観音原には貴重

な石仏等が9基あり、簡単な説明板も付設してあります。

ここには明治17年に建立し、蚕の神様

を祀つてきました蚕影神社があります。明治

22年の景観図から、七日市場の北東部に

は畠が多く、養蚕が盛んであつたと想像

されます。

昭和40年頃までは、講仲間が集まつて

祭りをしたようです。今は祭りもなく建

物が倒れないか心配になります。

このようないくつかを本気になつて考

えていく時期かと思います。

知らないことが多くて覚えることが多々あります
ですが皆さんからのご教授をいただき進めてまいります

に大変だとは知りませんでした。

今年度から副公民館長に任命され数か月が過ぎました。

編集後記



馬頭観音群を 七日市場の中学生の地域学習は、諏訪神社・堰・石仏の三つを3年間で回してきました。
今年は石仏で、支援者3人で下見学習をしたとき、堰下の馬頭観音群(26基)は草に覆われ、彫像碑の表情や文字碑の字句はよく見えませんので驚き、反省もしました。そこで、後日支援者3人は、草を除き、桑の木を切り落として像の表情や字句が見えるようしました。

思えば、こ

の馬頭観音

群は平成25

年、市の文化

財係の「文化

財は出来る

だけ元の位

置に置くこ

とが望まし

い」との助言

で、「歴史の会」が中心になって、土の中に埋まっていたものも掘り出して整備したのでした。珍しい座像や馬頭尊の文字碑もあり貴重ですが、共同墓地の奥にあり、案内板も



【掘り出して整備した馬頭観音群】



【9基の石仏等がある西木戸蚕影神社】

七日市場地区公民館報 ふれあい なのかいち

Vol. 24 No. 2 第68号

【発行日】2025年10月18日

【発行所】七日市場地区公民館

【発行人】望月 武志

【編集人】濱 茂紀

【監修】村上 和夫

【編集委員】

上嶋 吉久 (文化部)

本島 正雄 (体育部)

今泉 恵子 (生活部)

花岡 正明 (ボランティア)

松尾 常徳 (ボランティア)

寺沢 真弓 (ボランティア)

加藤 崇雄 (ボランティア)



副公民館長 濱 茂紀